

第7話 散文の物語

息子に「ゼンマイ」と
名づけた夫婦の話

収録日：1997年08月27日

資料番号：35236B

添付CD：6-2（10分28秒）

第7話 散文の物語 「息子に『ゼンマイ』と名づけた夫婦の話」¹⁾

(ある女性が語る)

アコン ニシパ アン ヒネ
a=kor_ nispa an hine
(私)の 夫 い て

私は夫と

オカアン ペ ネ ヒケ
oka=an pe ne hike
暮らす(私達)もの だ が

暮らしていました。

アコン ニシパ シノ ニシパ ネ ワ
a=kor_ nispa sino nispa ne wa
(私)の 夫 立派な 長者 であって

夫は本当の長者であり

ニシパ ネ ヤ… イソソクル ネ ワ
nispa ne ya… isonkur ne wa
長者 だ とか 狩りがうまい であって

狩りが上手で

5 ネプカ アエシリキラプ カ
nep ka a=esirkirap ka
何 も (私)苦勞する も

私達は何の苦勞もなく

アコン ルスイ カ ソモ キ ノ アナン。
a=kor_ rusuy ka somo ki no an=an.
(私)持ち たい も しない で 暮らす(私)

欲しいものもなく暮らしていました。

ヤイカタ カ アリキキアン ペ ネ クス
yaykata ka arikiki=an pe ne kusu
自分 も 頑張る(私) もの だ から

私も働き者なので

トイ ネプキ アキ ワ ウサ オカイ ペ
toy nepki a=ki wa usa okay pe
畑 仕事 (私)し て 色々 ある もの

畑仕事をしているいろいろなものを

ポロンノ アウカオシマレ カ キ ワ
poronno a=ukaosmare ka ki wa
たくさん (私)収穫する も し て

たくさん収穫して

10 ネプカ アエシリキラプ カ ソモ キ ノ
nep ka a=esirkirap ka somo ki no
何 も (私)苦勞する も しない で

何を苦勞することもなく

アナン ペ ネ コロカ
an=an pe ne korka
暮らす(私)もの だ けれど

暮らしていましたが

1) 調査年月日は1997年8月27日。アイヌ民族博物館で後日開催されるアイヌ文化教室「アイヌ文学講座」の事前調査として上田トシ氏宅で行われた。調査者は千葉大学中川裕氏。同席者は村木美幸。この話は、北海道立アイヌ民族文化研究センターの大谷洋一氏が、平取町貫気別出身の小川シゲノさんが語った話の録音テープを上田トシ氏のところに持って行き、それを聞いたトシ氏が自らの言葉で語り直したもの。『北海道立アイヌ民族文化研究センター紀要第5号』で大谷氏が報告している「ソロマのウエペケレ」の別録音。

パテク アエシリキラプ ペ ポサカン ワ…
 patek a=esirkirap pe posak=an wa…
 それだけ (私)困る もの 子供がない(私) して

ただ困っているのは子どもがなくて

パテク アエシリキラプ。
 patek a=esirkirap.
 それだけ (私)困る

それだけを困っていました。

アコン ニシパ
 a=kor_ nispa
 (私)の 夫

私の夫

15 エネ アン ニシパ
 ene an nispa
 このような 長者

このような立派な夫に

オラ ポサカン ワ オラ… セコロ アン ペ
 ora posak=an wa ora… sekor an pe
 こんど 子供がない(私)して こんど と ある もの

子どもがないことを

アコン ニシパ エウン ヤイエオリパクアン コロ
 a=kor_ nispa eun yayeoripak=an kor
 (私)の 夫 に 申し訳ない(私) と

私は申し訳なく

アナン ペ ネ ア プ
 an=an pe ne a p
 いる(私) もの だった が

思っていたのですが

ホンコラン ワ
 honkor=an wa
 妊娠する(私) して

妊娠をして

20 エアラキンネ アエヤイコプンテク。
 earkinne a=eyaykopuntek.
 本当に (私)喜ぶ

本当に嬉しく思いました。

エネ アコン ニシパ アコオリパク コロ
 ene a=kor_ nispa a=kooripak kor
 このように (私)の 夫 (私)申し訳ない と

夫に申し訳なく

アナン ペ ネ ア プ
 an=an pe ne a p
 いる(私) もの だった が

思っていましたが

ホンコラン セコロ ヤイヌアン ワ
 honkor=an sekor yaynu=an wa
 妊娠する(私)と 思う(私) して

妊娠したと知って

ヤイカタ カ ヤイコプンテク。
 yaykata ka yaykopuntek.
 自分 も 喜ぶ

私も嬉しく思いました。

25 アコン ニシパ カ エヤイコプンテク ワ
 a=kor_ nispa ka eyaykopuntek wa
 (私)の 夫 も 喜んで

夫も喜んで

オラノ ポヘネ ネ ペコロ
 orano pohene ne pekor
 それから なおさら その ように

それからはなおのこと相応に

アrikiki コロ アナン。
 arikiki kor an=an.
 頑張り ながら 暮らす(私)

頑張って働きました。

ヤイカタ アナクネ ホンコラニ
 yaykata anakne honkor=an hi
 自分 は 妊娠する(私) こと

私の妊娠が

エラムアニ アコン ニシパ キ ヒ
 eramuan hi a=kor nispa ki hi
 わかる こと(私)の 夫 する とき

わかったことを夫が知って

30 オロワノ アナクネ
 orowano anakne
 それから は

からは

エイタサ ニナアン カ
 eytasa nina=an ka
 あまり まき取りする(私) も

私はまき取りも

ネプ カ ソモ キ ノ アナン。
 nep ka somo ki no an=an.
 何 も しない で 暮らす(私)

何もせず

イカオイキ コロ オカアン アイネ
 ikaoyki kor oka=an ayne
 養い ながら 暮らす(私達) うちに

養われていました。

ヌワパン ルウエ ネ アクス
 nuwap=an ruwe ne akusu
 陣痛が来る(私) こと だっ たところ

陣痛が来たところ

35 ピリカ ワ オケレ ポン ヘカチ アコロ ワ
 pirka wa okere pon hekaci a=kor wa
 それはそれはかわいい 小さい 子 (私)持っ て

とても可愛い男の子が生まれて

オラノ アエヤイコブンテク コロ
 orano a=eyaykopuntek kor
 そして (私)喜び ながら

喜びました。

アエチヨクヌレ² コロ アナン ワ
 a=ecoknure kor an=an wa
 (私)キスをし ながら 暮らす(私) して

キスをしながら

アコン ニシパ ポオ アナクネ
 a=kor nispa poo anakne
 (私)の 夫 なおさら は

夫も

2 copinure 接吻する [久 151] とは少し発音が違うが、意味は同じであると考えた。

- エキムネ カ ソモ キ ノ
ekimne ka somo ki no
山獺に行く も しない で
- 山獺にも行かずに
- 40 アコロ ソン オマパ オマパ コロ
a=kor son omap a omap a kor
(私)の 子 ずっと可愛がり ながら
- 息子を可愛がって
- オカアン アイネ
oka=an ayne
暮らす(私達) うちに
- いました。
- ネ アコロ ソン カ タネ ポロ ワ… ヒ
ne a=kor son ka tane poro wa… hi
その (私)の 息子 も もう 大きくなって
- 息子がもう大きくなって
- オラノ エアシリ エキムネ アコン ニシパ
orano easir ekimne a=kor_nispa
そして 初めて 山獺 (私)の 夫
- からやっと夫は
- エキムネ コロ スイ ネ ヤ… ネノ
ekimne kor suy ne ya... neno
山獺に行き ながら また だ とか そのように
- 山獺に行つて
- 45 ウサ カムイ ネ チキ ユク ネ チキ
usa kamuy ne ciki yuk ne ciki
いろいろクマ で も シカ で も
- クマでもシカでも
- アウナルラ ワ
awnarura wa
運んで来 て
- とつて来ました。
- ポヘネ ネブ カ
pohene nep ka
なおさら 何 も
- 何を
- アコン ルスイ カ ソモ キ ノ アナン。
a=kor_rusuy ka somo ki no an=an.
(私)持ち たい も しない で 暮らす(私)
- 欲しいと思うこともなく暮らしました。
- ラポッケ アコン ニシパ
rapokke a=kor_nispa
そのうちに (私)の 夫
- 夫は
- 50 アコロ ソン レヘ “ソロマ³⁾ セコロ レコ ヒネ
a=kor son rehe “sorma” sekor reko hine
(私)の 息子 の名 ぜんまい と 名づけて
- 息子を「ぜんまい」と名づけて
- アコロ ソン… “ソロマ ソロマ”
a=kor son… “sorma sorma”
(私)の 息子 ぜんまい ぜんまい
- 「ぜんまい、ぜんまい」

3 子供への命名は、悪神が近寄らないようなものにちなむ場合がある。この場合は敢えてそうした意味で命名したのか偶然だったのか定かではないが、重要な意味を持っていることが後に明らかになる。

- セコロ アイェ コロ
 sekor a=ye kor
 と (私達)言いながら
 と呼んで
- レヘ アアレ コロ アナン ペ ネ ア プ
 rehe a=are kor an=an pe ne a p
 名 (私達)つけながら いる(私達)ものだった が
 いました。
- タネ アコロ ソン
 tane a=kor son
 もう (私)の 息子
 もう息子も
- 55 アプカシ エニタン パクノ
 apkas enitan pakno
 歩く のが早い まで
 早く歩けるくらいに
- タネ ポロ ヒ オラノ
 tane poro hi orano
 もう 大きくなる 時 そして
 大きくなってからは
- ポヘネ アエイコブンテク コロ
 pohene a=eyaykopuntek kor
 より一層 (私)喜び ながら
 より一層嬉しくて
- アトウラ カネ ワ
 a=tura kane wa
 (私)連れる し て
 連れて
- ソイ ペカ アプカサン ネ ヤ
 soy peka apkas=an ne ya
 外 一帯を 歩く(私) だ とか
 外を歩いたり
- 60 アコン ニシパ イワク エトコ ウン
 a=kor_nispa iwak etoko un
 (私)の 夫 帰る 前 に
 夫が帰る前には
- アトウラ カネ ワ ソイネアン コロ
 a=tura kane wa soyne=an kor
 (私)連れる まま で 外に出る(私) と
 連れて外に出て
- ポヘネ エエイコブンテク コロ
 pohene eyaykopuntek kor
 なおさら 喜び ながら
 喜んで
- オカアン ペ ネ ア プ
 oka=an pe ne a p
 暮らす(私達)ものだった が
 いました。
- シネアンタ
 sineanta
 あるとき
 あるとき
- 65 アコロ ソン アトウラ カネ ヒネ
 a=kor son a=tura kane hine
 (私)の 息子 (私)連れる ままで そして
 息子を連れて

ペトルン ラナン ヒネ
 pet or un ran=an hine
 川 の所に 下る(私) して

川に

イフライェアン クス ラナン ヒネ
 ihuraye=an kusu ran=an hine
 洗濯をする(私) ために 下る(私) して

洗濯をしに行きました。

アコロ ソン ペツ サム ペカ
 a=kor son pet sam peka
 (私)の 息子 川 のそば 一帯を

息子は川辺を

ホユプ コロ アン。
 hoyupu kor an.
 走っ て いる

走り回っていました。

70 ラポツケ イフライェアン
 rapokke ihuraye=an
 その間 洗濯する(私)

その間に私は洗濯を

オカアン ヒネ
 oka=an hine
 いる(私) して

していましたが

オラ ペトプトウン
 ora pet oput un
 そして 川 下流 を

川の下流の方を

インカラン ルウェ ネ アクス
 inkar=an ruwe ne akusu
 見る(私) こと だっ たところ

見たところ

ネプ ネ ヤ レタラ ウララ
 nep ne ya retar urar
 何 だ か 白い もや

何か白いもや

75 フレ ウララ ネ ヤ
 hure urar ne ya
 赤い もや だ とか

赤いもや

シウニン ウララ クンネ ウララ
 siwnin urar kunne urar
 青い もや 黒い もや

青いもや、黒いもや

ウララ ウコポイポイケ コロ
 urar ukopoypoyke kor
 もや 混ざり合い ながら

もやが混ざって

ペツ トウラシ エク シリ
 pet turasi ek siri
 川 をさかのぼる 様子

川をさかのぼって来るのを

エカリ アヌカラ イネ
 ekari a=nukar_hine
 ちょうど (私)見る して

見て

- 80 エアラキンネ キマテカン ヒ クス
 earkinne kimatek=an hi kusu
 本当に 驚く(私) だ から とても驚きました。
- オラノ
 orano
 そして そして
- “ソロマ ソロマ
 “sorma sorma
 ぜんまい ぜんまい 「ぜんまい、ぜんまい。」
- イワカン クス エク エク”
 iwak=an kusu ek ek”
 帰る(私) ので おいで おいで 帰るからおいで、おいで」
- セコロ ハウエアナン コロ
 sekor hawean=an kor
 と 言う(私) と と言って
- 85 ネ アコロ ソロマ アホトウイエカラ クス
 ne a=kor sorma a=hotuyekar kusu
 その(私)の ぜんまい (私)呼ぶ ので 私の息子と呼ぶと
- エキ クス オラ ナニ
 ek _hi kusu ora nani
 来る だ から こんど すぐに 来たのですぐに
- ソロマ アトウラ ヒネ エカニネ
 sorma a=tura hine ek=an _hine
 ぜんまい (私)連れる して 来る(私) して 息子を連れて帰りました。
- アウニ タ アフナン イネ
 a=uni ta ahun=an _hine
 (私)の家 に 入る(私) して 家に入って
- アパ カ アセシケ
 apa ka a=seske
 戸 も (私)開める 戸を開め
- 90 プヤラ カ アセシケ ヒネ
 puyar ka a=seske hine
 窓 も (私)開め て 窓も閉めて
- チセ オンナイ タ アナン ルウエ ネ アクス
 cise onnay ta an=an ruwe ne akusu
 家 の中 に いる(私) こと だっ たところ 家の中にいると
- シットケシ アクス アコン ニシパ
 sittokes akusu a=kor_ nispa
 日が暮れ たところ (私)の 夫 夕刻になって夫が
- イワキネ オラ
 iwak _hine ora
 帰っ て こんど 帰って来ました。

- “マク ネ ヒネ
“mak ne hine
どう し て
一体どうして
- 95 プヤラ カ アパ カ アセシケ ワ
puyar ka apa ka a=seske wa
窓 も 戸 も (私)開め て
窓も戸も閉めて
- オヌマン スケ エトコイキ カ
onuman suke etokoyki ka
夕方 料理 準備する も
夕飯の準備も
- アキ カ ソモ キ ノ アナン ルウエ ネ”
a=ki ka somo ki no an=an ruwe ne”
(私)し も しない で いる(私) の だ
しないでいるんだ
- セコロ イコウウエペケンヌ イ クス
sekor i=kouwepekennu _hi kusu
と (私に)尋ねる だ から
と尋ねられたので
- “タプネ カネ
“tapne kane
このように
「このようなわけで
- 100 ペトルン ラナン
pet or un ran=an
川 の所 に 下る(私)
川に行き
- イフライエエラナン ヒネ
ihuraye'eran=an hine
洗濯に下る(私) して
洗濯をしようとして
- ペトプトウン
pet oput un
川 下流 を
川の下流の方を
- インカラアン ルウエ ネ アクス
inkar=an ruwe ne akusu
見る(私) こと だっ たところ
見ると
- テ パクノ アヌカラ カ エラミシカリ プ
te pakno a=nukar ka eramiskari p
ここまで (私)見る も 経験がない もの
今まで見たこともない
- 105 レタラ ウララ フレ ウララ
retar urar hure urar
白い もや 赤い もや
白いもや、赤いもや
- シウニン ウララ クンネ ウララ
siwnin urar kunne urar
青い もや 黒い もや
青いもや、黒いもやが
- ウコポイポイケ ワ ペツ トウラシ
ukopoypoyke wa pet turasi
混ざり合っ て 川 をさかのぼる
混ざりあって川をさかのぼって

- エク シリ イキ ワ キマテカン ワ
ek siri iki wa kimatek=an wa
来る 様子 し て 驚く(私) して
来るのに驚いて
- アコロ ソロマ アホトウイエカラ ヒネ
a=kor sorma a=hotuyekar hine
(私)の ぜんまい (私)呼ん で
息子のぜんまいを呼んで
- 110 アラキアン ヒネ
arki=an hine
来る(私) して
帰って来たのです。
- オラ イシトマアン ワ ヌイナカン クス
ora isitoma=an wa nuynak=an kusu
こんど 恐れる(私) して 隠れる(私) ために
恐ろしいので隠れるために
- アパ カ プヤラ カ
apa ka puyar ka
窓 も 戸 も
戸口も窓も
- アセシケ ワ アナン ルウエ ネ”
a=seske wa an=an ruwe ne”
(私)閉め て いる(私) の です
閉めていたのです」
- セコロ ハウエアナン ルウエ ネ アクス
sekor hawean=an ruwe ne akusu
と 言う(私) こと だっ たところ
と言ったところ
- 115 エアラキンネ アコン ニシパ
earkinne a=kor_ nispa
本当に (私)の 夫
夫はとても
- エライキマテク コロ
eraykimatek kor
ひどく驚き ながら
驚いていました。
- オラ ソイエネ ヒネ ソヨシピタ⁴ ヒネ
ora soyene hine soyosipita hine
こんど 外に出 て 身支度を解い て
外に出て身支度を解き
- アフン ヒネ
ahun hine
入っ て
入って来て
- オラ アペエトク タ ア ヒネ
ora apeetok ta a hine
こんど 横座 に 座っ て
横座に座り
- 120 オラ エネ ハウエアニ。
ora ene hawean _hi.
こんど このように言った
このように言いました。

4 通常男性は山獺から帰宅すると身支度を外で解いてから家に入って来るが、この場合の夫は家族の異変に気づき驚いて身支度を解かないままに家に入り、事情を聞いてから改めて外に出て身支度を解いたということ。小川シゲノ氏から上田トシ氏までその点は省略されることなく語り継がれている。

“フチアペ⁵

“ huciape

火の神様

「火の神様

マク ネ ワ ネ ヤ

mak ne wa ne ya

どう で してだ か

一体どうしたことでしょう。

ペツ トウラシ ウララ

pet turasi urar

川 をさかのぼって もや

川をさかのぼって

テ パクノ アヌカラ カ エラミシカリ ウララ

te pakno a=nukar ka eramiskari urar

こ 今 まで (私)見る も 経験がない もや

今まで見たこともないもやが

125 ペツ トウラシ ヘメス ルウエ

pet turasi hemesu ruwe

川 をさかのぼる のぼる こと

来たのを

アマチヒ ヌカラ ヤク イェ コロ

a=macihi nukar yak ye kor

(私の)妻 見る と 言う と

妻が見たと言って

キマテカン コロ オカアン ルウエ ネ クス

kimatek=an kor oka=an ruwe ne kusu

驚く(私) ながら いる(私達) こと だ から

驚いているのです。

フチアペ アエコシ クス ネ ナ。

huciape a=ekosi kusu ne na.

火の神様 (私)任せる つもり です

火の神様にお任せいたします。

イエプンキネ ワ イコレ ヤク ピリカ ナ”

i=epunkine wa i=kore yak pirka na”

(私達を)守っ て (私達に)くれる と いい よ

私達を守ってください」

130 セコロ ハウエアン コロ

sekor hawean kor

と 言い ながら

と言って

フチアペ エウン オンカミ ア オンカミ ア

huciape eun onkami a onkami a

火の神様 へ 何度も拝礼し

火の神様に何度も拝礼をして

コロ… ルウエ ネ ヒネ オラ

kor... ruwe ne hine ora

ながら こと で して

それから

エアシリ オヌマン スケ アキ ヒネ

easir onuman suke a=ki hine

初めて 夕 飯の準備 (私)し て

初めて夕飯の準備をして

5 人間が神に祈るときは、まず火の神に事情を説明する。火の神は神と人間の仲介役をしてくれる、最も身近で頼りになる神である。

- イペアン カ キ ヒネ オラ
ipe=an ka ki hine ora
食事する(私) も し て こんど
- 135 ホツケアン ルウエ ネ アクス
hotke=an ruwe ne akusu
寝る(私) こと だっ たところ
- クンネイワ アコン ニシパ ホプニ アクス
kunneywa a=kor_nispa hopuni akusu
朝 (私)の 夫 起き たところ
- オラ エネ ハウエアニ。
ora ene hawean _hi.
こんど このように言った
- “ウ克蘭 ネ
“ukuran ne
昨夜 に
- ウエンタラパン⁶ ルウエ ネ アクス
wentarap=an ruwe ne akusu
夢を見る(私) こと だっ たところ
- 140 レタラ アミプ ミ カネ アン カムイ ヘ
retar amip mi kane an kamuy he
白い 着物 着 て いる 神 か
- イサム タ アン ヒネ エネ ハウエアニ。
i=sam ta an hine ene hawean _hi.
(私) のそば に いる して このように言った
- アシヌマ アナクネ パヨカカムイ⁶ アネ ヒネ
'asinuma anakne payokakamuy a=ne hine
私 は 伝染病の神 (私)であって
- イシカラ コタン アウエンテ クス
iskar kotan a=wente kusu
石狩 村 (私)荒らす ために
- ペツ トウラシ アラキアン ルウエ ネ ア プ
pet turasi arki=an ruwe ne a p
川 をさかのぼる 来る(私) こと だっ た が
- 145 パクノ アシトマ プ ソロマ⁸ ネ ア プ
pakno a=sitoma p sorma ne a p
それだけ (私)恐れる もの ぜんまい だっ た が

食事をしてから

眠りました。

翌朝、夫が起きると

このように言いました。

「昨夜

夢を見たところ

白い着物を着た神様のような人が

私のそばにいてこのように言ったのだ。

『私は伝染病の神なのです。』

石狩の村を滅ぼしに

川をさかのぼって来たのですが

私が最も恐れているのがぜんまいなのです。

- 6 火の神に祈った結果として、事件のもととなった神が人間の夢に出て来て真相を語るという展開がよくみられる。この話もその例である。
- 7 伝染病の神は、昔とても恐れられていた天然痘とはじめとするウイルスや細菌で感染する病気の総称とされる。とても力のある神であり、海から上陸して来ると考えられていた。この話でも川下の方向から村に近づいて来ると描写されている。パpa, パコロカムイ pakorkamuy, パヨカカムイ payokakamuy などいくつかの呼び名がある。
- 8 シダ植物のゼンマイを伝染病の神が恐れるというのは、アイヌ社会では一般的に知られていることではない。「そんな他愛のないものを恐れるとは」という意外性をもつ話として伝えられたのだろう。

エマチヒ ‘ソロマ ソロマ’ セコロ
 e=macihi ‘sorma sorma’ sekor
 (お前の)妻 ぜんまい ぜんまい と

あなたの奥さんが《ぜんまい、ぜんまい》と

ハウェアン コロ オラ
 hawean kor ora
 言い ながら こんど

呼ぶ

エホトウイパ ハウエ アヌ ヒ
 ehotuyupa hawe a=nu hi
 呼ぶ 声 (私)聞く こと

声を聞きました。

ソロマ パクノ アシトマ
 sorma pakno a=sitoma
 ぜんまい ほど (私)恐れる

ぜんまいほど恐ろしい

150 アエチャッケ⁹ プ イサム ペ ネ ア プ
 a=ecakke p isam pe ne a p
 (私)汚がる もの ない もの だっ た が

嫌なものはないのです。

エネ エマチヒ ソロマ ホトウイエカラ
 ene e=macihi sorma hotuyekar
 こう (お前の)妻 ぜんまい 呼ぶ

そのように奥さんがぜんまいを呼ぶ

ハウエ アヌパ ヒ オラ
 hawe anupa hi ora
 声 聞く こと こんど

声を聞いて

ネ コタンウエンテアン カ アエアイカプ ノ
 ne kotanwente=an ka a=eaykap no
 その 村を荒らす(私) も (私)できない で

村を滅ぼすことはせずに

ホシッパアン ルウエ ネ クス…
 hosippa=an ruwe ne kusu…
 帰る(私) ことだ から

帰りますので

155 ルウエ ネ クス テ ワノ アナクネ
 ruwe ne kusu te wano anakne
 こと だ から これ から は

これからは

エコタヌ アナクネ アウエンテ カ ソモ キ。
 e=kotanu anakne a=wente ka somo ki.
 (お前の)村 は (私)荒らす も しない

あなたの村は滅ぼすことはしません。

モシマ コタン アナクネ レラカラパ ヤッカ
 mosma kotan anakne rerakarpa yakka
 よそ 村 は 病気が流行して も

よその村で病気が流行しても

エコタヌ アナクネ レラカラ カ
 e=kotanu anakne rerakar ka
 (お前の)村 は 病気が流行し も

あなたの村には及ばない

9 エチャッケ ecakke をきたながら [田]。ただ単に嫌うというよりはきたないから嫌がるというニュアンス。

- ソモ キ クニ… クス ネ ナ。
somo ki kuni… kusu ne na.
しない と つもりだ よ
- 160 ニサッタ ネ アン チキ
nisatta ne an ciki
明日 に なっ たら
- ネ ウサ ソロマ ネ ヤ
ne usa sorma ne ya
その 色々 ゼんまい だ とか
- パヨカカムイ アコイチャラパ ハル
payokakamuy a=koicarpa haru
伝染病の神 (私)供物をまく 食べ物
- ピリカ ハル イコイチャラパ ワ
pirka haru i=koicarpa wa
良い 食べ物 (私)供物をまい て
- イコレ ヤカナクネ
i=kore yakanakne
(私に)くれる ならば
- 165 サスイシリ パクノ エコタヌフ
sasuisir pakno e=kotanuhu
末代 まで (お前の)村
- アエプンキ… アナクネ レラカラ カ
a=epunki… anakne rerakar ka
(私)守る は 病気が流行する も
- ソモ キ コロ
somo ki kor
しない と
- シネポ タクプ エコロ ヤツカ
sinepo takup e=kor yakka
ひとりっ子 だけ (お前)持っても
- エポホ ネ ヤツカ
e=poho ne yakka
(お前の息子)で も
- 170 ネプ エラナク カ ソモ キ ノ
nep eranak ka somo ki no
何 苦労する も しない で
- ピリカ ウウエトウラシテ エチキ ナンコン ナ
pirka uweturaste eci=ki nankor_ na'
良く 仲睦まじく (お前達)し なさい ね
- セコロ アン ウエンタラブ アキ ルウエ ネ”
sekor an wentarap a=ki ruwe ne”
と いう 夢 (私)見る こと だ
- ようにするつもりです。
- 明日になったら
- ぜんまいや
- 伝染病の神に供える食べ物
- 良い食物をまいて
- くれたならば
- 末代までもあなたの村を
- 守り、病気が流行する
- こともないのです。
- たったひとりの息子である
- あなたの子も
- 何を苦労することもありません。
- 仲良く暮らしてください』
- という夢を見たのだ』

セコロ アコン ニシパ ハウエアン ルウエ ネ ヒネ
 sekor a=kor_nispa hawean ruwe ne hine と夫は言いました。
 と (私)の 夫 言う こと であって

オラノ イヨクンヌレアン コロ
 orano iyokunnure=an kor そして驚きあきれて
 そして 驚く(私) ながら

175 オラ アコン ニシパ イシムネ
 ora a=kor_nispa isimne 夫は翌日
 こんど (私)の 夫 翌日

ナニ イナウケ ワ フチアペ
 nani inawke wa huciape すぐに木幣を作って火の神様に
 すぐに 木幣を作っ て 火の神様

ホシキ コヤヤパプ ヒ イエ ヒ オラ
 hoski koyayapapu hi ye hi ora まずお詫びの言葉を述べてから
 まず お詫び こと 言う こと こんど

ウサ ソロマ ネ ヤ
 usa sorma ne ya 野草のぜんまいや
 色々 ぜんまい だ とか

ウサ パヨカ カムイ エウン アコイチャラパ
 usa payoka kamuy eun a=koicarpa 伝染病の神に捧げるためにまく
 色々 伝染病の 神 に (私)供物をまく

180 ウサ アエプ ネ ヤ ピリケプ ネ ヤ
 usa aep ne ya pirkep ne ya 食物や精白した穀物を
 いろいろ 食べ物 だ とか 穀物 だ とか

アコン ニシパ エカムイノミ⁽¹⁰⁾ ワ
 a=kor_nispa ekamuy nomi wa 供えて儀式をしに
 (私)の 夫 儀式をし て

コロ ワ ソイエネ ワ
 kor wa soyene wa 持って外に出て
 持つ て 外に出 て

パヨカカムイ コイチャラパ ヒ
 payokakamuy koicarpa hi 伝染病の神に捧げるためにまきました。
 伝染病の神 に供物をまく こと

オロワノ… ルウエ ネ ヒネ
 orowano... ruwe ne hine それから…
 それから こと で して

185 オラノ アナクネ アコタヌ タ アナクネ
 orano anakne a=kotanu ta anakne それからは私の村には
 それから は (私)の村 に は

10 例えば川上まつ子氏は、伝染病の神には干した魚の骨や動物の骨、酒のしぼりかす、ヒエやとうもろこしの皮ばかりのところを供物として捧げ「この村にはこんな粗末なものしかないのよその村へ行ってください」と祈るものであると語っている。この話に見られるようにぜんまいを供物にするというのは、別の考え方として嫌いなものを取って捧げてよその村へ行ってもらおうという供物のあり方があったことを示している。

- ネプ カ レラカラ カ ソモ キ ノ
nep ka rerakar ka somo ki no
何 も 病気が流行し も しない で
何の病気も流行ることなく
- オカアン コロカ
oka=an korka
暮らす(私達) けれど
暮らしました。
- モシマ コタン タ アナクネ
mosma kotan ta anakne
よその 村 に は
よその村には
- レラ カ パハウ アナクネ
rera ka pahaw anakne
病気 も 噂 は
病気が流行したと
- 190 アヌ コロ オカアン コロカ
a=nu kor oka=an korka
(私)聞きながら 暮らす(私達) けれど
聞いても
- アコタヌ アナクネ
a=kotanu anakne
(私の)村 は
私の村では
- ネプ レラカラ カ ソモ キ コロ… ノ
nep rerakar ka somo ki kor… no
何 病気が流行する も しない で
何の災いも来ることなく
- オカアン ラポッケ
oka=an rapokke
暮らす(私達) うちに
暮らしました。
- アポホ カ ポロ ワ
a=poho ka poro wa
(私の)息子 も 大きくなって
息子も大きくなり
- 195 エネ アエイコイトウパ プ
ene a=eikoytupa p
あんな (私)うらやましい もの
欲しかった子供であったものを
- イヨマブ ネ ア コロカ
iyomap ne a korka
かわいがる だっ た けれど
かわいがり
- アポホ カ ポロ ヒ… ワ
a=poho ka poro hi… wa
(私の)息子 も 大きくなる こと して
息子も大きくなって
- ピリカ メノコ アエトウン ワ
pirka menoko a=etun wa
美しい 女 (人)結婚し て
きれいな女性と結婚して
- トウラノ コシマツ ネ アコロ ワ
turano kosmat ne a=kor wa
一緒に 嫁 に (私)持つ て
嫁が来て

- 200 トウラノ オカアン ワ
 turano oka=an wa
 一緒に 暮らす(私達) して
 一緒に暮らしました。
- ネプ アエ ルスイ アコン ルスイ カ
 nep a=e rusuy a=kor_ rusuy ka
 何 (私)食べ たい (私)持ち たい も
 何を食べたいとも欲しいとも
- ソモ キ ノ オカアン アイネ
 somo ki no oka=an ayne
 しない で 暮らす(私達) うちに
 思わずに暮らし
- オンネアン ペ ネ コロカ
 onne=an pe ne korka
 年を取る(私) もの だ けれど
 年を取りましたが
- ネイ パクノ アポ ウタラ オカ ヤッカ
 ney pakno a=po utar oka yakka
 いつ までも (私の子達 暮らし ても
 いつまでも息子達が生きて行く上で
- 205 ネ ソロマ ネ ヤッカ ネプ ネ ヤッカ
 ne sorma ne yakka nep ne yakka
 その ぜんまい で も 何 で も
 そのぜんまいでも何でも
- パヨカカムイ
 payokakamuy
 伝染病の神
 伝染病の神に
- コイチャラパ クニプ アナクネ
 koicarpa kunip anakne
 に供物をまく べきもの は
 供えるようにすることは
- ピリカノ エヤイサンニヨ ネ ヤ
 pirikano eyaysanniyo ne ya
 良く 気を配る だ とか
 よく気を配って
- コチャヌプコロパ ヤク ピリカ ナ
 kocanupkorpa yak pirka na
 教訓にする と いい よ
 教訓にしたらいい
- 210 セコロ アコイタクムイエ コロ
 sekor a=koitakmuye kor
 と (私)言い残し ながら
 と言い残して
- オンネアン ペ ネ アクス アイエ セコロ
 onne=an pe ne akusu a=ye sekor
 死ぬ(私) もの だったところ (私)言う と
 死んで行きますと
- シネ メノコ イソイタク
 sine menoko isoytak
 ある 女 物語る
 ある女性が物語りました
- セコン ネ。
 sekor_ ne.
 と さ
 とさ。